

## 平成25年度 NPO活動資金助成団体・助成事業一覧

25年度は、助成対象として4つの事業枠（活動促進、協働、若者活動、地域活動チャレンジ）を設けました。

	団体名	助成額	事業名	事業内容	事業枠
1	ウィッシュ・プロジェクト	280,000	ひきこもり支援に効果的な知識を普及させるセミナーと相談会 働く人および市民活動を行う人が元気になるメンタルヘルスを知る	ひきこもり家族への支援に取り組み大きな効果をおいている家族会を取り上げ、セミナーを開催する。心理カウンセラーによる個別相談会を実施する。 精神科産業医を講師とし、疾病への理解やメンタルヘルスに大切なことを語ってもらうセミナーを開催。内容は資料にまとめ有償配布する予定。	活動促進
2	久我山からー	150,000	高齢者在宅生活サポート事業	久我山周辺の高齢者を対象として、以下のサポートを随時実施する。 短時間生活サポート（生活上のお手伝い/5分100円・15分500円） 寄り添いサポート（話し相手とお手伝い/30分1単位500円） ちょこっとお出かけサポート（近隣への買い物や外出/30分1単位800円）	活動促進
3	すぎなみムーサ	200,000	街角博物館活動 ～生活の場に博物館展示を～	郷土の歴史を、地域区民センターなど、杉並郷土博物館以外の場所で展示公開する。 第1回「杉並にたくさん工場があった頃」11～12月予定。第2回「JRの記念キップにみる昭和の歴史と杉並の鉄道キップ」26年1～2月予定。第3回「杉並の職人」26年2～3月予定。	活動促進
4	たすけあいワークス さざんか	144,000	知的障がいを知ってもらおう ～「空想劇場、若竹ミュージカル物語」上映	知的障がい者についての理解を啓発することを目的に映画「空想物語～若竹ミュージカル物語」の上映会を実施（2月15日）。定員360名中、100名を中学・高校・大学生の招待枠とする。映画は知的障がいの若者たちがミュージカルの舞台に立つまでをカメラで追ったドキュメンタリー作品。	活動促進
5	テンブ TenVまちづくり ネットワーク機構	200,000	防災まちづくり市民会議 ～みんなの防災市民組織を考える～	東日本大震災の事例をもとに自主防災組織について講座を実施。防災市民組織がかかえる悩み・課題の解決の糸口を見つけるために、参加者と意見交換の場とする。防災市民組織の関係者代表及び一般区民が対象。	活動促進
6	まちの塾フリービー	190,000	中高生向け学習支援普及のための 保護者教育事業	子どもたちのよりよい教育環境を作るために、保護者に向けた講演会や公開講座を開催する。 【保護者対象講演会】「子どもの成長と地域の福祉環境を考える」思春期の子どもとのかかわり方(仮) 【教育公開講座】「思春期の親子コミュニケーション講座&ワークショップ」気をつけて！子どもと暴力を考える(仮)「ボクにもできる！がやる気を起す」	活動促進
7	ライフブリッジ ジャパン Life Bridge Japan	255,000	健康に障害を抱える区民の心のケアを支える傾聴ボランティア育成事業	区内の医療福祉機関、患者会などで傾聴活動が行えるボランティアを育成する講座を開き（年2回予定）、フォローアップ研修も実施。区内で主催しているコミュニティカフェで技術を高め、福祉活動へ広げる。	活動促進
8	プロップK	378,000	福島は今！見て・聞いて・感じて・寄り添うボランティア1日体験ツアー	東日本大震災被災地・南相馬市へのボランティアツアーを実施する（11月14～16日）。事前学習講座を開催して準備にあたり、現地では観光による振興協力、被災地の現状視察、レクリエーションプログラムによる交流等を行う。実施後は、報告会、活動の振り返りを予定。参加者の交流から事業の継続基盤づくりにつなげる。	協働
9	ストリートカルチャーライツ Street Culture Rights	460,000	区立児童館における無料の ブレイクダンス通年教室+交流練習会	ブレイクダンス無料教室および全世代の交流練習会を開催する。年間20回程度の実施で、延べ200～300名の参加を予定。また国際交流体験の提供として、年2回海外特別講師を招聘する予定。	若者活動
10	傾聴サークル・こもれ陽	100,000	傾聴ボランティア講座と テキスト「傾聴心得帳」作成	高齢者を対象とした傾聴ボランティアを育成するための講座を実施する（年間8回予定）。講座に使用するテキスト「傾聴心得帳」を作成する。	地域活動 チャレンジ
	合計	2,357,000			

注) 活動促進事業：区登録NPO法人が行う事業

協働事業：区登録NPO法人と、公共・公益活動を行う団体や民間企業が、協働して行う事業

若者活動事業：代表者が40歳未満で、構成員の1/2以上が40歳未満の区登録NPO法人が行う事業

地域活動チャレンジ事業：すぎなみ地域大学修了生が代表を務め、構成員のうち5名以上が同大学修了生である団体が行う事業